



えがおいっぱい!

よつかいどうしりつよしおかしようがっこう こうちようしつ
四街道市立吉岡小学校 校長室だより
NO. 64 R7.12.12 (金) <こどもばん>

<やればできる吉岡小の子供たち>

9日に5・6年生のバスケットボール教室、10日に避難訓練で「けむり体験」がありました。バスケットボール教室では、最後はみんな笑顔で「楽しかった」と言ってくれたし、けむり体験では「見えなかった」「こわかった」など体験することでけむりのこわさが訓練の中で実感できたようです。体験することはとても貴重で大事なことですね!

さて、バスケットボール教室では コーチと さんが「挑戦・協力・人の話をちゃんと聞く」という3つの大切なことを教えてくれました。そして5・6年生はそれを実行したからたった1時間でシュートが入るようになった子がたくさんいました。コーチと さんは「吉岡小の子供たちは人の話をよく聞いて、理解して、それを実行できるからうまくなる。素晴らしいです。」と校長室で話してくださいました。



また避難訓練では、消防団の方々が「初めてにしてはみんなよくできてましたよ。」と話してください、3年生のテントを見ていた消防団の方からは「3年生とてもよい態度でできました」とほめてくださいました。やればできる吉岡小の子供たち。先生たちから「4年生の給食の様子子がちょっと心配」とか5年生は3日くらい前に



朝の会で 先生が朝の会で指導している場面があったけれど、先生たちはみんなのことをよくしたいと思って指導してくれています。やればできる力があるみんななのだから、落ち着いた学校生活を送れるように全校のみんなですっかり行動していきましょう。